

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
5～14	(1) 和泉市の現状と市民意向		省略していた本文を掲載。		
15	(2) 上位・関連計画		省略していた上位計画を掲載。	第5次総合計画については、現在策定中のため、「次期総合計画(素案)」より抜粋。	
16	①人口構造の変化への対応 ＜課題＞	南部地域の田園集落	中部、南部地域の集落	関係課より意見。 田園集落における人口維持に向けた環境づくりが必要なのは南部地域のみではないため。	
17	③都市のにぎわい活力の創出 ＜現状＞	行政、商業・業務、文化、交流、医療	行政・公共サービス、文化・交流、医療・福祉、商業・業務	駅周辺の機能説明を整理。	
17	③都市のにぎわい活力の創出 ＜現状＞	コミュニティバス(通称「めぐーる」)	コミュニティバス(通称「めぐーる」)など	関係課より意見。 コミュニティバス以外にオレンジバス等もあるため。	
17	③都市のにぎわい活力の創出 ＜課題＞		『〇観光やビジネスで訪れる人への受皿として宿泊・交流機能などの充実が必要です。』を追加。	関係課より意見。 ホテルや旅館等の宿泊・交流機能を含む観光・ビジネスの環境づくりを進める必要があるため。	
19	⑥まちの安全・安心の確保 ＜現状＞	一部の地域では農地の・・・	記録的な大雨が降った場合、農地の・・・	関係課より意見。	
19	⑥まちの安全・安心の確保 ＜現状＞	市街地においては	市街地や集落においては	市街地に限った内容ではないため。	＜課題＞内も同様に修正。
19	⑥まちの安全・安心の確保 ＜課題＞	〇河川や下水道の整備等による治水対策や治山対策を促進する必要があります。	〇河川や下水道の整備などによる治水対策を続け、浸水状況を的確に把握し、既存排水施設の活用を図りながら効果的に事業を進める必要があります。 〇土砂災害の危険のある箇所について治山対策を進めていく必要があります。	関係課より意見。 治水対策と治山対策は異なる事業であることから、別文章として記載。	
20	(1) 将来都市像及びまちづくりの目標		省略していた本文を掲載。	「次期和泉市総合計画(素案)」より抜粋。	
21	(2) 都市計画の目標	都市計画の目標 (キーワード：自然、居住、交通など)	都市計画の目標 (キーワード) まちの個性、新たな魅力とにぎわいの創出、安心、地域を越えた交流、豊かなまちの資源	「次期和泉市総合計画(素案)」においてまちづくりの目標が示されたことを踏まえてキーワードを設定。	

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
22	(4) 将来都市構造		『周辺市町における都市機能との連携にも配慮しつつ、都市拠点、地域拠点等を中心に都市機能を集約させるとともに、これらを交通ネットワークにより連携強化を図る形の都市構造を目指します。』を追加。	都市構造について、コンパクト＋ネットワークとともに、周辺市町の都市機能配置に配慮した方向性を示すため。	
22	①拠点の設定	行政、商業・業務などの本市の中核的な都市機能が集積する「中心都市拠点」、公共サービス、商業など市民生活に関連の深い都市機能が集積する「都市拠点」	和泉府中駅及び和泉中央駅周辺において様々な都市機能が集積する「都市拠点」	現行都市マスを踏襲し、「中心都市拠点」「都市拠点」を両方とも「都市拠点」とした上で、和泉府中駅周辺を「都心」、和泉中央駅周辺を「新都心」と位置づけるため。	
22	①拠点の設定 表中、都市拠点		本市の中心的役割を果たす都市機能が集積した拠点を形成します。	都市拠点の説明を記載。	
22	①拠点の設定 表中、都心（和泉府中駅周辺）	本市の中心的な交通結節点、行政、医療・福祉、商業・業務機能などが集積する拠点の形成を図り、和泉市の中心核として、質の高い都市的サービスを提供する拠点の形成を図ります。	交通結節点、行政・公共サービス、文化・交流、医療・福祉、商業・業務などの都市機能が集積し、質の高い都市的サービスを提供する拠点の形成を図ります。	現行都市マスを踏襲し、「中心都市拠点」「都市拠点」を両方とも「都市拠点」とした上で、和泉府中駅周辺を「都心」、和泉中央駅周辺を「新都心」と位置づけるため。	P24の都市構造図についても修正。
22	①拠点の設定 表中、新都心（和泉中央駅周辺）	ニュータウンをはじめとする周辺地域住民の日常生活の拠点として住民のニーズに対応した公共サービス、文化、商業機能等の都市機能の集積を図ります。	これまでに整備してきた施設や都市基盤を活かし、行政・公共サービス、文化・交流、商業などの都市機能の充実を図ります。	現行都市マスを踏襲し、「中心都市拠点」「都市拠点」を両方とも「都市拠点」とした上で、和泉府中駅周辺を「都心」、和泉中央駅周辺を「新都心」と位置づけるため。	P24の都市構造図についても修正。
22	①拠点の設定 表中、まなびの拠点	和泉シティプラザや大学、美術館、歴史館などの文化施設について、教育・研究・文化機能等の充実を図ります。	和泉シティプラザや大学、美術館、歴史館などの文化施設について連携を図り、教育、研究、文化・交流機能などの充実を図ります。	今後策定を検討する「ミュージアムタウン構想」に対応できるよう、施設の連携を図り拠点性を高める方向性を示すため。また、交流機能の立地も想定されるため。	
23	③ゾーンの設定 市街地ゾーン	行政、商業、居住等様々な機能を有する市街地として位置付けるゾーン。自然的環境や緑との調和を図りつつ、中心都市拠点や都市拠点、地域拠点を中心に質の高い市街地の形成を図ります。	行政・公共サービス、文化・交流、商業・業務、居住など様々な機能を有する市街地として位置付けるゾーン。自然的環境や緑との調和を図りつつ、都市拠点、地域拠点を中心に質の高い市街地の形成を図ります。	都市拠点の機能に合わせて修正。	

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
25	①基本的な考え方	中心都市拠点、都市拠点等	都市拠点、地域拠点	現行都市マスを踏襲し、「中心都市拠点」「都市拠点」を両方とも「都市拠点」と位置づけるため。	
26	商業・業務地区	JR和泉府中駅から市役所周辺、泉北高速鉄道と泉中央駅周辺、光明池駅周辺の地区については、商業・業務機能を中心に、公共機関や文化機能、福祉、保健・医療など様々な都市的サービスが提供される地区の形成を図ります。	JR 和泉府中駅周辺、泉北高速鉄道と泉中央駅周辺、光明池駅周辺の地区については、現在の都市機能の集積を活かしながら商業・業務機能を中心に、行政・公共サービス機能や文化・交流機能、医療・福祉機能など様々な都市的サービスが提供されるにぎわいのある地区の形成を図ります。	現在の都市機能を基本として位置付けるため。 商業・業務地区としてにぎわいの形成を図る方向性を示すため。	
26	沿道サービス地区	国道26号、(都)大阪岸和田南海線、(都)和泉中央線沿道については、市民生活の利便性を高める沿道サービス地区として商業・業務、その他産業機能が集積する地区の形成を図ります。	国道26号、(都)大阪岸和田南海線、和泉中央線沿道については、市民生活の利便性を高めるとともに、都市の活力を創造する沿道サービス地区として商業・業務、その他産業機能が集積する地区の形成を図ります。	商業・業務地区の役割として生活の利便性向上だけでなく、都市の活力創造の観点も重要であるため。	
27	自然丘陵地区	憩いやレクリエーション、健康づくりの場	憩いの場や健康づくりの場	関係課より意見。 信太山丘陵市有地保全・活用基本構想を踏まえて表現修正。	
29	(2) 交通の方針 ①基本的な考え方	高齢社会	超高齢社会	関係課より意見。 今後、65歳以上の人口が21%を超えることが予想されるため。	
29	②基本方針 1) 交通需要に対応した幹線道路網の形成	「5) 都市計画道路の見直し」の内容を、「1) 交通需要に対応した幹線道路網の形成」の中に移動。		第5回策定委員会での意見。 「都市計画道路の見直し」が他の項目と異なり取組内容のみが明記され、目標像が明記されていないため。以上を踏まえ、1) の目標像に対する取組内容として整理。	
29	ア) 広域幹線道路及び都市幹線道路の整備		『市民生活の利便性向上や都市の活力創造につながる産業系の沿道土地利用も見据えつつ、』を追加。	沿道の土地利用についてのイメージを示すため。	
30	3) 交通施設の適切な維持管理	定期点検	点検	関係課より意見。	

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
30	5) 環境負荷が小さく利便性の高い交通ネットワークの形成	低炭素社会の実現に向けて・・・	低炭素まちづくりの実現に向けて・・・	都市計画についての計画であり、「まちづくり」のほうがふさわしいため。	
31	ア) 公共交通網の充実	商業施設などの相互の連携に配慮するなどにより、・・・	商業施設、観光地などの相互の連携に配慮することにより、・・・	関係課より意見。	
31	イ) 鉄道駅の利便性向上	アクセス道路の改善、駐輪場の整備など・・・	アクセス道路の改善など・・・	関係課より意見。	
33	①基本的な考え方	信太山丘陵や南部地域の・・・	信太山丘陵や金剛生駒紀泉国定公園に代表される南部地域の・・・	南部地域の地域資源を追記。	
33	②基本方針 1) 緑とうるおいのある公園・緑地の整備	維持管理	適切な維持管理	関係課より意見。	
33	②基本方針 1) 緑とうるおいのある公園・緑地の整備	「2) 都市計画公園の見直し」の内容を「1) 緑とうるおいのある公園・緑地の整備」に移動。		第5回策定委員会での意見。「都市計画公園の見直し」が他の項目と異なり取組内容のみが明記され、目標像が明記されていないため。以上を踏まえ、1)の目標像に対する取組内容として整理。	
33	②基本方針 1) 緑とうるおいのある公園・緑地の整備	<主な公園・緑地の整備>	<主な公園・緑地の整備方針>	関係課より意見。	
33	②基本方針 1) 緑とうるおいのある公園・緑地の整備	表内を修正。		関係課より意見。	
34	2) 南部の山間部や信太山丘陵市有地の緑の保全・活用	市民に身近なレクリエーションの場	市民に身近な憩いの場	関係課より意見。信太山丘陵市有地保全・活用基本構想を踏まえて表現修正。	
34	3) 農地の保全・活用	防災や気象緩和、自然とのふれあいの場	防災や自然とのふれあいの場	農地が持つ機能として、気象緩和より防災・自然とのふれあいの場の優先度が高いため。	
34	3) 農地の保全・活用	市民が身近に・・・	意欲ある農業者への利用の集積を図るとともに市民が身近に・・・	関係課より意見。農地利用の集積を推進しているため。	

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
34	4) 都市施設などの緑化推進	気象緩和	ヒートアイランド対策	関係課より意見。「気象緩和」は聞きなれない単語であるため。	
34	4) 都市施設などの緑化推進	緑化団体	緑化推進団体	関係課より意見。	
35	5) 河川の水辺環境の保全・活用と水質保全	農業用水の貯水池だけでなく、レクリエーションや多様な生物の場・・・	農業用水の貯水池だけでなく、多様な生物の場・・・	関係課より意見。	
35	6) 環境負荷を低減する生活環境づくり	次の世代に良好な環境を引き継いでいくため、可能な限り発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）、ことわる（リフューズ）、修理（リペアー）を推進します。	持続可能な循環型社会の構築をめざして環境にやさしい「5 R 活動」である発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）、ことわる（リフューズ）、修理（リペアー）を推進します。	関係課より意見。	
35	6) 環境負荷を低減する生活環境づくり	太陽光・太陽熱利用などの・・・	太陽光利用などの・・・	関係課より意見。	
35	8) 地域資源による観光ネットワーク形成		『ホテルや旅館などの宿泊・交流機能を含む観光・ビジネスの環境づくりを進めます。』を追加。	関係課より意見。	
38	(4) その他公共施設の方針 ①基本的な考え方	・・・地域の拠点となるリージョンセンターをコミュニティの場として活用することにより、・・・	・・・地域の拠点となる公共施設を行政及びコミュニティの場として活用することにより、・・・	地域の拠点がリージョンセンターだけに限らないため。また、行政機能を有しているため。	
38	②基本方針 1) 上水道施設の充実	送配水管や浄水場などの水道施設の老朽化に対して、計画的な更新を進めるとともに、水道施設の耐震化に取り組みます。 水道ビジョンなどに基づき、優先順位の高いところから老朽管等の施設の更新を進めるとともに、横山地区を始めとする南部地域の安定給水の向上及び国道170号沿道の未給水区域への給水を踏まえた水道事業を推進します。	送配水管、浄水場などの水道施設の老朽化に対して、計画的かつ効率的に更新を進め耐震化を図ります。 水道ビジョンなどを踏まえ策定した管路更新計画により優先順位の高い老朽管などの水道施設の更新を進めるとともに、横山地区をはじめとする南部地域の安定給水の向上及び国道170号沿道の未給水区域の解消を図り水運用の強化を推進します。	関係課より意見。	
38	3) 合併浄化槽の設置及び維持管理	公共下水道の事業計画区域外 公共下水道の全体計画区域外	下水道事業計画区域外 下水道全体計画区域外	関係課より意見。	

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
39	5) 学校教育施設の充実	児童・生徒数の変動や教育課程の変更に対応し、効率的で適切な施設配置を目指すとともに、良好で安全な教育環境を確保するため、学校施設の適切な整備を進めます。 また、施設の安全性を高めるとともに、児童数減少に伴う空き教室等の有効活用方策を検討します。	児童・生徒数の変動や教育課程の変更に対応し、効率的で適切な施設配置を目指すとともに、良好で安全な教育環境の確保に努めます。	関係課より意見。	
39	6) その他公共施設などの充実	横山高校跡地において和泉市総合スポーツセンターを整備します。	和泉市スポーツ推進基本計画の趣旨に基づき、スポーツ推進施策の総合的な推進を図るため、元大阪府立横山高等学校跡地における総合スポーツ拠点施設と併せて、野球場などの新たなスポーツ施設の整備を図ります。	関係課より意見。	
39		7) 市役所庁舎	「7) 市役所庁舎」を削除。	市役所庁舎の方針が明確になっていないため。	
40	その他公共施設の方針図（イメージ図）		『（仮称）和泉市農業振興研究施設の整備』『施設一体型小中一貫校の整備』を追加。	関係課より意見。	
41	（5）市街地・集落及び住環境の方針 ①基本的な考え方	南部地域の集落については、・・・	中部、南部地域の集落については、・・・	関係課より意見。集落環境の安全性、利便性の向上を図る必要性があるのは南部地域のみではないため。	
41	②基本方針 1)	1) 中心都市拠点の整備 JR和泉府中駅や市役所周辺を「中心都市拠点」として位置付け、質の高い都市的サービスを提供する拠点の形成を図ります。 行政、商業・業務、医療・福祉など複合的な都市機能の集積により、市民にとって利便性が高くにぎわいのある市街地の形成を図ります。	1) 都市拠点「都心」の整備 JR和泉府中駅周辺を「都心」として位置付け、質の高い都市的サービスを提供する拠点の形成を図ります。 行政・公共サービス、文化・交流、医療・福祉、商業・業務など複合的な都市機能の集積により、市民にとって利便性が高くにぎわいのある市街地の形成を図ります。	現行都市マスを踏襲し、「中心都市拠点」「都市拠点」を両方とも「都市拠点」とした上で、和泉府中駅周辺を「都心」と位置づけるため。	

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
41	②基本方針 2)	2) 都市拠点の整備 泉北高速鉄道と和泉中央駅周辺については、「都市拠点」として中心都市拠点との機能分担を図りつつ、ニュータウンをはじめとする周辺地域住民の日常生活の拠点としての公共サービス、文化、商業機能等や来訪者のための都市機能の充実を図ります。	2) 都市拠点「新都心」の整備 泉北高速鉄道と和泉中央駅周辺については、「新都心」として都心との機能分担を図りつつ、これまでに整備してきた施設や都市基盤を活かしニュータウンをはじめとする市民生活の拠点として行政・公共サービス、文化・交流、商業などや来訪者のための都市機能の充実を図ります。	現行都市マスを踏襲し、「中心都市拠点」「都市拠点」を両方とも「都市拠点」とした上で、和泉中央駅周辺を「新都心」と位置づけるため。	
42	4) 自然と調和した新市街地の都市機能の充実	また、トリヴェール和泉地区では、居住、商業、産業、研究開発などそれぞれの地区で位置づけられた機能の充実を図ります。 地区内の一部の未利用地については、土地活用を推進します。	また、トリヴェール和泉では、職と住が近接したゆとりあるライフスタイルの実現も見据え、緑豊かな住環境を活かした居住と、都市基盤を活かした商業、工業、研究開発などそれぞれの地区で位置づけられた都市的機能の充実を図ります。 地区内の一部の未利用地については、土地利用を推進します。	第3回ワークショップでの意見。 トリヴェール和泉ならではのライフスタイルを見据えたまちづくりのイメージを示すため。	
42	5) 地域の性格に応じた既成市街地の構築		『都市拠点や地域拠点においては、既存の施設の活用や更新を進めつつ都市機能の充実を図ります。』を追加。	都市拠点や地域拠点の取組みイメージを示すため。	
42	5) 地域の性格に応じた既成市街地の構築	住宅や工場が混在している地区については、地区の現状を踏まえ、良好な操業環境や安全で快適な住環境の実現に向けた環境づくりを進めます。 特に、老朽家屋や狭あい道路が多く残るなどの防災上問題を残した市街地においては、防災性向上に向けた整備を進めます。	住宅や工場が混在している地区においては良好な操業環境や安全で快適な住環境の実現に向けた環境づくり、老朽家屋や狭あい道路が多く残るなどの防災上問題を残した市街地においては防災性向上に向けた整備、人口減少が進む住宅地においては空き家対策など、地区の特性に応じた取組みを進めます。	第5回策定委員会での意見。 既成市街地における人口減少対策を進めることを位置づけるため。	
42	5) 地域の性格に応じた既成市街地の構築	駐輪場の整備やアクセス道路の整備	駅前広場やアクセス道路の整備	関係課より意見。	
42	5) 地域の性格に応じた既成市街地の構築	「6) 土地区画整理事業の見直し」の内容を「5) 地域の性格に応じた既成市街地の構築」に移動。		第5回策定委員会での意見。 「土地区画整理事業の見直し」が他の項目と異なり取組内容のみが明記され、目標像が明記されていないため。以上を踏まえ、5)の目標像に対する取組内容として整理。	

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
42	6) 農山村集落の環境づくり	農業振興地域整備計画に基づき、限界集落の・・・	限界集落の・・・	関係課より意見。 集落の環境づくりは、農業振興地域整備計画の対象ではないため。	
43	6) 農山村集落の環境づくり		『（仮称）農業振興研究施設の整備を進めるとともに、農業団地や基幹農道、農業体験交流施設などの活用による地域の活性化を図ります。』を追加。	関係課より意見。	
43	7) 市営住宅の適切な維持管理と更新	市営住宅については、空き家対策を進めるとともに、市営住宅長寿命化計画に基づき適切な維持管理を進めます。老朽化が進む公営住宅については、建て替えによる集約を図ります。改良住宅については、耐震性が不十分であるとの診断結果が出たものは現地で建て替えを基本とし、入居者意向等の把握や地域コミュニティ、地域活性化のあり方を勘案しながら、集約も視野に入れた検討を行います。	市営住宅については、空き部屋対策を進めるとともに、老朽化が進む市営木造住宅を中心に、建替えによる集約を図ります。また、市営住宅長寿命化計画に基づき耐震性が不十分であるとの診断結果が出た住宅については、現地での建替えや、入居者意向などの把握や地域コミュニティ、地域活性化のあり方を勘案しながら、集約も視野に入れた検討を行います。	関係課より意見。	
44	市街地・集落及び住環境の方針図（イメージ図）	中心都市拠点 都市拠点	都心 新都心	現行都市マスを踏襲し、「中心都市拠点」「都市拠点」を両方とも「都市拠点」とした上で、和泉府中駅周辺を「都心」、和泉中央駅周辺を「新都心」と位置づけるため。	
45	(6) 都市防災・減災の方針	(6) 都市防災の方針	(6) 都市防災・減災の方針	第5回策定委員会での意見。 防災においては、減災の考え方も重要であるため。	他の「防災」についても、「防災・減災」とすることがふさわしい場合は「防災・減災」に変更。
45	①基本的な考え方	本市の市街地では、老朽家屋や狭あい道路が多く残るなどの防災上問題を残した市街地が存在するとともに、・・・	本市には、老朽家屋や狭あい道路が多く残るなどの防災上問題を残した市街地や集落が存在するとともに、・・・	集落も同様の問題があるため。	「②基本方針」内も同様に修正。また、P48の方針図に追記。

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
46	3) 防災・減災にかかる市民意識の向上	避難訓練や災害に対する広報活動により、人々の防災にかかる意識の向上を図るとともに、災害発生時における円滑な避難や自主的な救援を行えるよう、消防団の組織力強化など、コミュニティレベルの防災の取組みを促進します。 町会・自治会などを単位とした自主防災組織の育成と確立に向けた避難訓練の実施や災害に関する広報活動や地域における防災リーダーの育成等により防災意識の向上を図るとともに、円滑な初期消火や災害時における要配慮者支援も含めた緊急時の避難・救援を行える自主的な防災組織づくりを促進します。	防災訓練や災害に関する広報活動により、人々の防災・減災にかかる意識の向上を図るとともに、災害発生時における円滑な避難や自主的な救援を行えるよう、消防団・自主防災組織の組織力強化など、コミュニティレベルの防災・減災の取組みを促進します。 町会・自治会などを単位とした防災訓練の実施や災害に関する広報活動や地域における防災リーダーの育成などにより防災意識の向上を図るとともに、円滑な初期消火や災害時における要配慮者支援も含めた緊急時の避難・救援を行える自主的な防災組織づくりを促進します。	関係課より意見。	「①基本的考え方」内にも『・自主防災組織』を追記。
48	都市防災・減災の方針図（イメージ図）	防災公園（黒鳥山公園）	防災公園として整備（黒鳥山公園）	関係課より意見。	
54	（1）北部地域		北部地域に含まれる町の一覧を追加。	関係課より意見。	他の3地域も同様に追加。
55	地域の主な資源		『丸笠山古墳』を追加。	第3回ワークショップでの意見。	
57	1) 都市・地域の拠点の課題	バス交通	バス交通など	第3回ワークショップでの意見。タクシーも含む表現とするため。	他の「バス交通」も「バス交通等」に変更。
60	オ 幹線道路や通学路における、交通安全対策を進めます	交通安全施設整備等の手法により、・・・	交通安全施設整備などにより、・・・	関係課より意見。	他の3地域も同様に修正。
60	オ 幹線道路や通学路における、交通安全対策を進めます		『また、交通規制の導入や地域と連携した子どもの見守り活動など、ソフト面での対策にも取り組みます。』を追加。	第5回策定委員会での意見。生活道路に関しては、ハード面の対策のみならず、ソフト面でも安全性の確保等の措置をとる必要があるため。	他の3地域も同様に追加。
60	カ 信太山丘陵や惣ヶ池周辺などの自然を保全し、活用できるように整備を推進します	市民に身近なレクリエーションの場	市民に身近な憩いの場	関係課より意見。信太山丘陵市有地保全・活用基本構想を踏まえて表現修正。	

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
64	(2) 北西部地域 ①地域の概況	市の中心となる公共施設や商業地域などの集積地と、その周辺の住宅地及び農地により構成されており、古くから市の中心都市拠点としての役割を担ってきた地域です。	公共施設や商業地域などの集積地と、その周辺の住宅地及び農地により構成されており、古くから市の都市拠点としての役割を担ってきた地域です。	現行都市マスを踏襲し、「中心都市拠点」「都市拠点」を両方とも「都市拠点」と位置づけるため。	
65	②地域の特徴・資源	本市の拠点として和泉市役所、和泉市コミュニティセンターが立地しています。	都市拠点として交通結節点、行政・公共サービス機能、文化・交流機能、医療・福祉、商業・業務機能などが集積しています。	都市拠点が持つ機能を説明するため。	
65	地域の主な資源		『軽部池、花きの栽培風景』を追加。	第3回ワークショップでの意見。	
67	④地域の課題 1) 都市・地域の拠点の課題	中心都市拠点	都市拠点	現行都市マスを踏襲し、「中心都市拠点」「都市拠点」を両方とも「都市拠点」と位置づけるため。	
67	3) 地域の資源を活かしたまちづくりの課題		『花きの栽培風景』を追加。	第3回ワークショップでの意見。	
69	地域の将来像	中心都市拠点としての機能が充実し、みどり豊かな空間や魅力的な地域資源を活かすまち	都市拠点としての機能が充実し、みどり豊かな空間や魅力的な地域資源を活かすまち	現行都市マスを踏襲し、「中心都市拠点」「都市拠点」を両方とも「都市拠点」と位置づけるため。	
69	まちづくりの目標	1) 中心都市拠点、医療拠点としてのまちづくり	1) 都市拠点、医療拠点としてのまちづくり	現行都市マスを踏襲し、「中心都市拠点」「都市拠点」を両方とも「都市拠点」と位置づけるため。	「⑥まちづくりの方針」1)も同様に修正。
69	⑥まちづくりの方針 イ) 交通結節点にふさわしい交通利便性を高めます	利便性の高いバスネットワーク	利便性の高い公共交通ネットワーク	関係課より意見。	
69	ウ) 公共施設を活かした活発な市民活動を促進します	市役所、コミュニティセンター、和泉図書館（フチュール和泉内）などの公共施設を活かし、例えば子育て支援のための地域の活動を支援します。さらに全市的な市民活動の拠点となるよう、活動の支援・促進を図ります。	コミュニティセンター、和泉図書館（フチュール和泉内）などの公共施設を活かし、例えば子育て支援のための地域の活動を支援します。さらに市民活動の拠点となるよう、活動の支援・促進を図ります。	市民活動の拠点を整理。	
70	ケ みどり豊かな生活環境を保全・創出していきます		『・これらの自然的環境を楽しむことができるよう、ウォーキングルートを設定するなど、自然資源を活用しましょう。』を追加。	第3回ワークショップで 、「槇尾川沿いや黒鳥山公園を含めたウォーキングコースを設定してはどうか。」という 意見があった ため、例示として記載。	

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
71	コ 地域らしさを感じさせる身近な文化や資源を、未来に受け継いでいきましょう	・・・松尾川など、地域らしさを感じさせる・・・	・・・松尾川、花きの栽培風景など、地域らしさを感じさせる・・・	第3回ワークショップでの意見。	
72	○商業・業務地区	和泉府中駅周辺から市役所周辺にかけての地区では、商業・業務施設の誘導や、文化・福祉・保健・医療などの多様な公共公益的施設の立地を図り、中心都市拠点にふさわしい土地利用を目指します。	和泉府中駅周辺の地区では、商業・業務施設の誘導や行政・公共サービス機能、文化・交流機能、医療・福祉機能などの多様な公共公益的施設の立地を図り、都市拠点にふさわしい土地利用を目指します。	現行都市マスを踏襲し、「中心都市拠点」「都市拠点」を両方とも「都市拠点」とした上で、和泉府中駅周辺を「都心」、和泉中央駅周辺を「新都心」と位置づけるため。	
74	①地域の概況	商業やサービス機能	商業や行政・公共サービス機能	駅周辺の機能説明を整理。	
75	②地域の特徴・資源	地域の拠点として和泉シティプラザが立地しており、多様な市民活動の場として利用されています。	都市拠点として市民ニーズに対応した行政・公共サービス、文化・交流、商業などの都市機能が集積しています。	都市拠点が持つ機能を説明するため。	
77	2) 都市基盤・住環境の課題	オールドタウン化への対策が必要です。	地区ごとの課題に合わせた対策が必要です。	居住者の高齢化や空き家の増加にかかる課題はオールドタウン化対策に限らないため。	
77	3) 地域の資源を活かしたまちづくりの課題	新たにつくられるニュータウンや中高層住宅地、または住民が減少している地域などでは、住民間のつながりの形成が必要です。住民間の関係性を築き、防災や子育て支援などの地域の課題に取り組んでいくことが望まれます。	新たにつくられるニュータウンや中高層住宅地、または住民が減少している地域などでは、住民間のつながりを形成しながら、防災や子育て支援などの地域の課題に取り組んでいくことが望まれます。	2つの文章で示す課題が関連したものであることを示すため。	

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
77	4) 土地利用の課題		『現状の国道170号沿道の土地利用及び景観の混乱は、沿道特性を活かした土地利用を難しくしているほか、本市の対外的なイメージの悪化にもつながるものであり、早急な対応が必要です。また、大阪府内では、津波など災害への不安から臨海部から内陸部への企業移転の動向があり、国道170号は4車線化によりポテンシャルが高まりつつあります。こうした、本市を取り巻く広域の動向も考慮に入れながら、地域活性化のあり方を検討する必要があります。』 農地の保全や担い手の確保などを含め、農業を中心とした地域の活性化が課題となっています。』を追加。	関係課より意見。 国道170号沿道と市街化調整区域における地域活性化の課題を追記。	
80	地域の将来像	住宅地、市街地、集落の多様な魅力が混ざり合った、住み心地のいいまち	住宅、産業、自然など多様な特徴を活かした、魅力的な暮らしのあるまち	第3回ワークショップでの意見。 「暮らし」をキーワードとして、新たな住民や特に若い人を惹きつけるような表現にするため。	
80	⑥まちづくりの方針 ア 和泉中央駅周辺の都市機能の充実を図ります	周辺住民の日常生活の拠点として、和泉シティプラザなどにおける公共サービス機能、文化機能を充実します。	市民ニーズに対応した行政・公共サービス機能、文化・交流機能を充実します。	都市拠点「新都心」の機能を再度整理。	
80	⑥まちづくりの方針 ア 和泉中央駅周辺の都市機能の充実を図ります	和泉中央線における渋滞の原因を分析するとともに、渋滞解消の方策を検討します。	和泉中央線における渋滞解消の方策を検討します。	関係課より意見。	
80	⑥まちづくりの方針 ア 和泉中央駅周辺の都市機能の充実を図ります	利便性の高いバスネットワーク	利便性の高い公共交通ネットワーク	関係課より意見。	
80	ウ まなびの拠点の機能充実を図ります	教育・研究・文化機能等	教育、研究、文化・交流機能など	今後策定を検討する「ミュージアムタウン構想」に対応できるよう、施設の連携を図り拠点性を高める方向性を示すため。また、交流機能の立地も想定されるため。	まちづくり方針図も同じように変更。

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
81	エ ニュータウンなどの計画的な住宅地では、良好な住環境の維持向上のための取組みを進めます	庭先の緑化	敷地内緑化	関係課より意見。	
81	エ ニュータウンなどの計画的な住宅地では、良好な住環境の維持向上のための取組みを進めます	住み替えの仕組みづくりなどのオールドタウン化対策を検討します。	住み替えの仕組みづくりや空き家対策など、地区の状況に応じたオールドタウン化対策を検討します。	第3回ワークショップでの意見。 オールドタウン化対策の内容をイメージしやすくするため。	
81	エ ニュータウンなどの計画的な住宅地では、良好な住環境の維持向上のための取組みを進めます	適切な学習環境を整えるため、トリヴェール和泉はつが野地区において、小中一貫校を整備します。	小中一貫教育の取組みの発展・充実などを目的として、トリヴェール和泉はつが野地区において、施設一体型小中一貫校を整備します。	関係課より意見。	
81	カ 集落では、持続可能で良好な住環境の保全・創造を進めます	また、定住を促す開発等の規制・誘導のあり方について検討します。	また、独自の開発許可制度の運用を行い、新たな住民の定住促進に取り組みます。	関係課より意見。より具体的に施策を記載するため。	
82	キ 松尾寺公園や光明池緑地、槇尾川や松尾川、ため池などの自然環境を保全し、活用します	松尾寺公園の整備を進めます。また、光明池緑地の適切な維持管理を行います。	松尾寺公園・光明池緑地の適切な維持管理を行います。	関係課より意見。	
83	○商業・業務地区	公共サービス機能や文化機能の充実を図るとともに、	行政・公共サービス機能や文化・交流機能の充実を図るとともに、	都市拠点「新都心」の機能を再度整理。	まちづくり方針図も同じように変更。
84	○田園里山地区	・・・開発等の規制・誘導のあり方について検討し、・・・	・・・独自の開発許可制度の運用を行い、・・・	関係課より意見。より具体的に施策を記載するため。	
85	地域のまちづくり方針図（中部地域）		『施設一体型小中一貫校の整備』を追加。	関係課より意見。	
85	地域のまちづくり方針図（中部地域）	松尾寺公園の整備の推進	松尾寺公園の整備	関係課より意見。	
87	②地域の特徴・資源	毎年多くの人たちが参拝に訪れます。	毎年多くの人たちが参拝に訪れ、ほかに延喜式内社である男乃宇刀神社もあります。	第3回ワークショップでの意見。	
87	地域の主な資源		『男乃宇刀神社』『白川』を追加。	第3回ワークショップでの意見。	

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
87	地域の主な資源		『金剛生駒紀泉国定公園』『ダイヤモンドトレール』『近畿自然歩道』『いずみふれあい農の里（和泉市農業体験交流施設）』を追加。	関係課より意見。	
89	1) 生活基盤・住環境の課題	一部の集落では、道路幅が狭く交通安全上の問題があるほか、下水道の未整備地区もあり、快適な生活環境づくりが必要です。	生活道路や通学路における安全性の確保や生活排水への対策など、快適な生活環境づくりが必要です。	第5回策定委員会での意見。「一部の集落では」を削除したのは地域全体の課題であるため。生活排水については下水道対策だけの問題ではないため。 上記と関係課からの意見を踏まえ修正。	P91の図についても修正。
89	1) 生活基盤・住環境の課題	公共交通（バス）の利便性が低く、	公共交通の利便性が低く、	関係課より意見。	
89	2) 地域活性化の課題		『農地の保全や担い手の確保などを含め、農業を中心とした地域の活性化が課題となっています。』を追加。	第3回ワークショップでの意見。	
89	3) 地域の拠点の課題	南部リージョンセンターには道の駅が併設され、地域交流と観光の拠点となっており、この施設を拠点とした地域活性化に向けた取組みを継続して行っていく必要があります。	南部リージョンセンターには道の駅が併設されており、地元農産物やその農産物を使用した加工品などの販売も行われています。この施設を拠点とした地域活性化に向けた取組みを継続して行っていく必要があります。	南部リージョンセンターについて、「観光・交流に必要な機能（飲食、土産販売）が不足しており、拠点にはなっていない。貸館と産直だけでは住民が利用しにくい」という意見が第3回ワークショップであった。それを踏まえ、関係課と調整。	
89	3) 地域の拠点の課題		『大阪と和歌山間を結ぶ重要な府県間道路である国道480号が開通する予定であり、和歌山方面との物流や人の流れが活発になることが期待されますが、それを活用した地域活性化に向けた取組みが必要です。』を追加。	関係課より意見。	
92	⑥まちづくりの方針 ア 集落環境の整備を進めます	下水道の整備、道路・橋梁等生活基盤施設の適切な維持管理、更新を図り、・・・	道路・橋梁など生活基盤施設の適切な維持管理や更新、下水道または浄化槽の整備などを図り、・・・	関係課より意見。	
92	ウ 自然環境の保全・活用を進めます	木材や炭（横山炭など）などの利用促進や、小水力発電をはじめとする再生可能エネルギー源としての利用など、環境保全と調和した利用について検討します。	木材（いずもく）や炭（横山炭など）などの利用を促進し、豊かな自然環境の活用を図ります。	関係課より意見。自然環境の活用について記載。	

修正対応一覧表

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
93	エ 人口減少対策のための取り組みを進めます	また、定住を促す開発等の規制・誘導のあり方について検討します。	また、独自の開発許可制度の運用を行い、新たな住民の定住促進に取り組みます。	関係課より意見。 より具体的に施策を記載するため。	
93	2) 活力を呼び込む地域づくり	オ 都市農村交流による活性化を進めます	オ 都市農村交流による活性化を進めましょう	第5回策定委員会での意見。 協働の取り組みであるため。	
93	オ 都市農村交流による活性化を進めましょう		『男乃宇刀神社』を追加。	第3回ワークショップでの意見。	
93	カ 国道170号沿道の景観形成を進めます		「また景観の混乱を防ぐため、地域の合意形成を図りながら土地利用の規制誘導について検討します。」を削除。	ケ で景観形成に寄与する土地利用について記述することから削除した。	
93	2) 活力を呼び込む地域づくり	キ 農業の活性化に向けて取り組んでいきます	キ 農業を中心とした地域の活性化に向けて取り組んでいきましょう	第5回策定委員会での意見。 協働の取り組みであるため。	
93	キ 農業を中心とした地域の活性化に向けて取り組んでいきましょう	農地の保全や営農基盤の維持・充実などを進めるとともに、・・・	農業団地、基幹農道や今後整備が進められる（仮称）農業振興研究施設を活用し、農地の保全や営農基盤の維持・充実などを進めるとともに、・・・	関係課より意見。	
93	キ 農業を中心とした地域の活性化に向けて取り組んでいきましょう		『・農業体験交流施設などの活用による地域の活性化に取り組ましよう。』を追加。	関係課より意見。	
94	ク 南部リージョンセンターを活性化拠点として充実します	・南部リージョンセンターは道の駅を併設しており、既に観光・交流の拠点となっています。地域で生産される農産物等を活かすため、直売所や加工施設としての機能を充実します。また、施設の持つ地域交流、地域活性化の拠点機能をより発揮できるような取り組みを、手法の検討も含め継続して行っていくます。	・南部リージョンセンターは、地域の交流活動拠点としての機能を有するとともに、道の駅も併設されており、地元農産物やその農産物を使用した加工品などの販売も行っています。地域活性化の拠点として、本施設のもつ機能を更に発揮させるための取り組みを継続して行っていきます。	南部リージョンセンターについて、「観光・交流に必要な機能（飲食、土産販売）が不足しており、拠点にはなっていない。貸館と産直だけでは住民が利用しにくい」という 意見が第3回ワークショップであった。 それを踏まえ、 関係課と調整。	
94	3) 地域活性化のための拠点づくり	ケ 国道170号沿道での産業活力を増進する土地利用について検討します	ケ 国道170号沿道での産業活力を増進し、景観形成にも寄与する土地利用について検討します	景観形成の観点からも土地利用を検討するため。	
94	ケ 国道170号沿道での産業活力を増進し、景観形成にも寄与する土地利用について検討します	地域づくりとしての合意形成を図りながら、土地利用調整の計画や開発の規制・誘導の制度について検討します。	地域づくりとしての合意形成を図りながら、景観形成にも寄与する独自の開発許可制度の運用を行い、新たな住民の定住促進に取り組みます。	景観形成の観点からも土地利用を検討するため。 関係課より意見。 より具体的に施策を記載するため。	

修正対応一覧表

平成27年8月27日
第6回和泉市都市計画マスタープラン策定委員会

ページ (変更後)	項目 (変更後)	変更前 (第5回策定委員会資料)	変更後	変更の理由	備考
94	⑦土地利用の方針 ○田園里山地区	・・・開発等の規制・誘導のあり方について検討し、・・・	・・・独自の開発許可制度の運用を行い、・・・	関係課より意見。 より具体的に施策を記載するため。	
98～104	V 都市計画マスタープランの実現に向けて		省略していた本文を掲載。		